

# 地域経済の景気悪化 深刻

昨年引き続き、商工会議所建設部会のみならず市議会議員との意見交換会が6日、行われまし。一昨年前までは、保守系議員のみの懇談でしたが、景気悪化のもと、いろんな立場の議員との交流を、という趣旨から、全議員対象に呼びかけられたものです。

商工会議所の大崎会頭は冒頭の挨拶の中で「大企業は景気回復基調だが、地方の建設業は依然不況。これ以上業者が減つたらどうにもならぬ。知恵を出し合いたい」と述べられました。また建設部会の中西部会長も「県の防災訓練に出動する業者数が、数年前よりも減少している。地域の事情を知っている地元業者がこれ以上減つては、災害時の対応が出来なくなる」と、不況の中で業者が大幅に減っている実情を訴えられました。

景気動向指数一覧表 守山市商工会議所調べ

	昨年同期との比較					
	業況		売り上げ高		採算(経常利益)	
	7~9月期動向	10~12月見通	7~9月期動向	10~12月見通	7~9月期動向	10~12月見通
全体	13.6	14.5	1.5	26.9	46.3	15.2
小売業	23.5	35.3	5.6	44.4	38.9	22.2
製造業	7.7	20.0	0	0	15.4	7.7
建設業	18.2	0	9.1	27.3	27.3	40.0
サービス業	15.8	5.6	10.5	36.8	0	5.3
卸売業	16.7	0	16.7	0	0	0

景気動向指数とは、「増加」「好転」などの企業割合から、「減少」「悪化」などの企業割合を差し引いた数値。はマイナス

## 県立高校統廃合

## 拙速な再編はするな

強引な県立高校の統廃合計画に反対の声と請願署名が大きく広がるなか、開会中の県議会で「この間、県民の皆さんの意見を聞いたが、まだ周知は不十分とか、幅広い検討が必要などの意見を聞かせてもらった。それらを真摯に受け止め、統合再編に向けた考え方を一層周知するために、今しばらく時間が必要と考える。今年度中に方針を発表するとしていたが、来年度にしたいと考える」と教育長が答弁しました。

## 14,231筆の署名 県議会議長に提出

請願署名へのご協力、有難うございました。

県教育委員会は当初、10月に基本計画と実施計画を発表するとしていましたが、知事選での反発を受け、10月方針発表を今年度中に」としていました。その後、2万を超える教育長への要請署名、県内19市町議会で14市町で「拙速な再編はするな」と意見書が採択され、さらに県議会への請願署名運動が大きく広がったなかで、県が少なくとも強行できず、当初の方針を二度にわたって変更せざるをえなくなったものです。

請願署名は、わずか一ヶ月で14231筆集まり、7日、県議会議長に提出されました。ご協力ありがとうございました。

# 守山市議会一般質問は13日(月)是非傍聴にお越し下さい

開会中の守山市議会12月定例会は、13日(月)から一般質問が行われます。小牧議員の発言は15人中14番目。(13日の午後、14日になることもあります)質問項目は以下の通り。

市民生活を守る市政と国政との関わりについて  
国民の期待を裏切る民主党政権。深刻な問題が山積しているのに、政治は国民の期待に全くといっていいほど応えていない。先日の日本共産党滋賀県地方議員団の政府交渉を踏まえ、守山市の考え方を問う。

- ・TPP協定について
- ・環境こだわり農業について
- ・「子ども子育て新システム」について
- ・赤野井湾、木浜内湖の水草繁茂と水質浄化の取り組みについて
- ・雇用促進住宅について

国保の広域化について  
いま、後期高齢者医療制度と同様に、国保の広域化が計画されている。広域化で現状が打開できるのか。国保加入者のいのちと健康が守られるのか。

母子健康対策について  
補正予算化された成人T細胞白血病(ATL)母子感染防止対策の具体化と今後について。国が財政措置を決めたヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、の3つの感染予防対策も進めるべき。  
市道吉身野洲線の歩行者・自転車通行者の安全確保について  
公共工事の適正な執行、および検査のあり方について

日本共産党  
**守山民報**

守山市議会議員  
**こまき一美**  
TEL・FAX 582-3785  
http://komaki.jcp-web.net/

党守山市くらし対策責任者  
**まつば栄太郎**  
TEL 584-3077  
FAX 584-3466